

令和7年度 第2回 認定こども園教育・保育要録に基づく 施設関係者評価
【まとめシート】

報告書 作成者	参加者	実施日
摂津峡認定こども園 園長 清水 百合	堀川大輔(高槻市立阿武野中学校校長)、高畑亜津子(高槻市立南平台小学校校長)、上田恵子(北阿武野地区福祉委員会)、清水百合(園長)、岩尾雅子(副園長)、松下奈々(主幹保育教諭)、福永瞳月(副主幹)、寺田亜祐未(副主幹)、山下直美(副主幹)	2026/1/26 (月)

評価の記録

事業報告を受けて	良い点	<ul style="list-style-type: none"> 心理的安全性を担保することが、主体的な取り組みにつながるという方針のもとに様々な計画や環境づくりがなされていること。 職員間の関係づくりや人材育成を具体的な取り組みとして進めている点が大変良いと感じました。
	改善点	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの様子や保育の質にどのようにつながったかを示すと保育事業としての成果がよりよく伝わると思います。
	更に期待する点	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成において、職員一人ひとりがリーダーシップをとれるシャド・リーダーシップが浸透していくことを期待します。 職員育成の成果が園全体に広がり、安心して学び合える環境がさらに深まることを期待しています。
活動報告(年間予定)を受けて	良い点	<ul style="list-style-type: none"> 保育参加の機会が多いなど、とても開かれた保育環境を感じます。 年間を通した保育の狙いが明確に示されており、子どもの発達や成長を見通した計画となっている点が良いと思います。
	改善点	<ul style="list-style-type: none"> 計画に対する実践の成果や具体的な子どもの姿やエピソードを加えるとより説得力が増すと思います。
	更に期待する点	<ul style="list-style-type: none"> 職員の働き方のことなどあると思いますが、地域と共に活躍する子どもたちの姿を期待しています。 年間計画を実践する中で見えてきた課題を、今後どのように次年度へつなげていくのかを示していただけることを期待しています。
その他	<ul style="list-style-type: none"> お忙しい保護者が多いと思いますが、おはなし会等保護者同士が交流できる機会はとても大切だと感じます。これからも人と人との結びつきを大切に思い、活動していただけることを期待しています。 	
評価を受けて	<p>各施設関係者の方々にはお忙しいところご参加いただきました。感謝申し上げます。報告の中、また評価委員の方々からのご意見にもありました教育・教育の質の担保をどのように保護者に説明を行い理解協力を得るかについては今後の課題と捉え、重点に置いています。また計画においても連続性のある計画の広がりや深まりをどのように展開していくかも課題と捉えております。現場の保育教諭についても同様に課題とするところが悩みであると思いますので、その点を職員間でよく話し合い共有していきたいと思っております。また、小中学校区においても生徒たちの主体性をテーマに教育活動を展開されていることを伺いこれからのこどもたちの育ちにおいて乳幼児期を含めた連続性のある教育がなされていくことに大変うれしく感じました。</p>	